⑩ 日本国特許庁(JP)

@実用新案出顧公開

◎ 公開実用新案公報(U) 平3-91179

®Int.Cl. <sup>s</sup>

識別記号

庁内整理番号

❷公開 平成3年(1991)9月17日

B 23 K 3/06

L 6689-4E

> 審査請求 有 請求項の数 1 (全 頁)

母考案の名称 糸はんだ給送装置

②実 顧 平1-152164

顧 平1(1989)12月27日 20出

東京都東村山市諏訪町1丁目29番3号 山崎教育機材株式

会社内

四考 案 者

治 己 東京都東村山市諏訪町1丁目29番3号 山崎教育機材株式

会社内

勿出 願 人

山崎教育機材株式会社

東京都東村山市諏訪町1丁目29番3号

四代 理 人 弁理士 矢吹 和羲

BEST AVAILABLE COPY



#### 明細書

- 1 考案の名称 糸はんだ給送装置
- 2 実用新案登録請求の範囲

はんだごて本体にこて先端部へ臨む糸はんだ給送路が装設され、該糸はんだ給送路に開設ななれた結送操作口のこて先端部側にばね板材からなります。 結送操作口のこで大端側にばね板材からなります。 造爪の基部が起立状に固定され、該給部のははんだごで本体の基端部のしてはんだごで本体の基端部のした爪のおきに関いたのがある。 はれた神圧部と、さらに第2折曲部を介した爪のおき、 はより形成され、給送の神圧で本体の基端により形成され、 1折曲部の下方部位のはんだごで本体の基端によりはいるがはんだごで本体の基端によりはんだごで本体の基端によります。 重要された操作体が当接されている糸はんだ送 装置。

3 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案は、電気はんだごてのこて先端部へ糸は んだを給送するためのはんだごて本体に装設され

1080



た糸はんだ給送装置に関するものである。 〔者案の目的〕

本考案は、給送爪の揺動中心を折曲部とすると共作体により給送爪の揺動中心に対する押圧部を離間させることによって、給送爪に対する操作体の揺動中心を図ると共に体のの形方部位である。とはより、操作体の押圧揺動にはせることを選挙によるな操作がある。となり、もって治送によるなができるができるのがあるとを目的とするものである。

[目的を達成するための手段]

上記目的を遠成するために、本考案の糸はんだ 給送裝置においては、はんだごて本体にこて先端 部へ臨む糸はんだ給送路が装設され、該糸はんだ 給送路に開設された給送操作口のこて先端部側に ばね板材からなる給送爪の基部が起立状に固定さ れ、該給送爪は第1折曲部を介してはんだごて本



体の基端部側へ延設された押圧部と、さらに第2 折曲部を介して給送操作口へ臨み且つこて先端部 側へ傾斜した爪部とにより形成され、給送爪の押 圧部には給送爪の第1折曲部の下方部位のはんだ ごて本体に軸支され且つ第2折曲部よりはんだご て本体の基端部側へ延設された操作体が当接され ているものである。

#### 〔作用〕



動による給送爪の押圧部の押圧により給送爪の爪 部は第1折曲部および第2折曲部を中心としてこ て先端部側へ押圧揺動されるため、給送爪の爪部 により糸はんだ給送路を案内として糸はんだをこ て先端部へ給送することができるのであるが、給 送爪の基部の揺動中心は第1折曲部として折曲形 成されていると共に、給送爪の押圧部に当接され 、ている操作体は給送爪の第2折曲部よりはんだご て本体の基端部側へ延設されているものであるか ら、給送爪の揺動を第1折曲部の折曲形成により 柔かくすることができるばかりでなく、操作体の 押圧部である操作端部を給送爪の揺動中心である 第1折曲部から離間させることができるため、給 送爪に対する操作押圧力の低減化を図ることがで き、操作体は給送爪の第1折曲部の下方部位にお けるはんだごて本体に軸支されているものである から、操作体の押圧揺動に追従して操作体の押圧 操作部である操作端部を給送爪の揺動中心である 第1折曲部から離間させることができるため、さ らに給送爪に対する操作押圧力の低減化を図るこ



とができる。

### 〔寒施例〕

実施例について図面を参照して説明すると、1 ははんだごて本体で、該はんだごて本体1にはそ の軸方向にこて2が加熱部2′を介して装着され ており、はんだごて本体1の基端部にはリール支 柱3の装着環4がスプライン嵌合されていると共 に、装着環4に形成された割溝5により緊縮支持 され、リール支柱3には糸はんだ6が巻回された リール7が回転自在に軸支されている。またはん だごて本体1にはその軸方向に糸はんだ給送路8 が穿設されており、先端部が屈曲部8'によりこて 先端部へ臨む糸はんだ給送路8である給送パイプ 8"の基部がスタッド9により連結板10に固着さ れていると共に、こて2の加熱部2、基部が連結 板10に固定され、こて2および給送パイプ8"は 連結板10を介してはんだごて本体1に装着されて いる。

一方、はんだごて本体1のこて2先端部側における糸はんだ給送路8には操作口11が開設されて



おり、該操作口11のこて 2 先端部側にはばね板材からなる給送爪12の基部13が起立状に固定され、該給送爪12は第 1 折曲部14を介してはんだごて本体 1 の基端部側へ延設された押圧部15と、さらに第 2 折曲部16を介して給送操作口11へ臨み且こて 2 先端部側へ傾斜した爪部17とにより形成され、給送爪12の押圧部15には給送爪12の第 2 折曲部16よりはんだごて本体 1 の基端部側へ延設された操作体18が当接されていると共に、該操作体18はその両側部に形成されたブラケット19,19により給送爪12の第 1 折曲部14の下方部位におけるはんだごて本体 1 に形成された対向ブラケット20,20に回動自在に軸支21されている。

なお、符号22は操作体18のはんだごて本体1の 基端部側の端部である押圧操作部であり、符号23 ははんだごて本体1のこて2先端部側に形成され たプロテクターカバーの螺着ねじである。

実施例は以上のように構成されているものであるから、操作体18の押圧操作部22を押圧することにより操作体18はその軸支部21を中心として押圧



上記の操作体18の押圧および押圧解除操作を繰り返すことにより、リール7に巻回されている糸はんだ6をこて2先端部へ順次給送することができるものである。

〔考案の効果〕



本考案は、以上説明したように構成されている ものであり、給送爪の基部の揺動中心は第1折曲 部として折曲形成されていると共に、給送爪の押 圧部に当接されている操作体は給送爪の第2折曲 部よりはんだごて本体の基端部側へ延設されてい るものであるから、給送爪の揺動を第1折曲部の 折曲形成により柔かくすることができるばかりで ・なく、操作体の押圧部である操作端部を給送爪の 揺動中心である第1折曲部から離間させることが できるため、給送爪に対する操作押圧力の低減化 を図ることができると共に、操作体は給送爪の第 1折曲部の下方部位におけるはんだごて本体に軸 支されているものであるから、操作体の押圧揺動 に追従して操作体の押圧操作部である操作端部を 給送爪の揺動中心である第1折曲部から離開させ ることができるため、さらに給送爪に対する操作 押圧力の低減化を図ることができ、もって糸はん だの給送によるこて先端部の振れの抑制を図るこ とができるものである。

4 図面の簡単な説明



図面は本考案の実施例を示すもので、第1図は 糸はんだ給送装置を有する電気はんだごての側面 図、第2図は糸はんだ給送装置の平面図、第3図は糸はんだ給送装置の縦断側面図、第4図は糸はんだ んだ給送装置の縦断側面図、第5図は糸はんだ 給送装置の操作状態を示す縦断側面図、第6図は はんだごて本体に対するリールの装着状態を示す 背面図でる。

1・・・はんだごて本体 2・・・こて

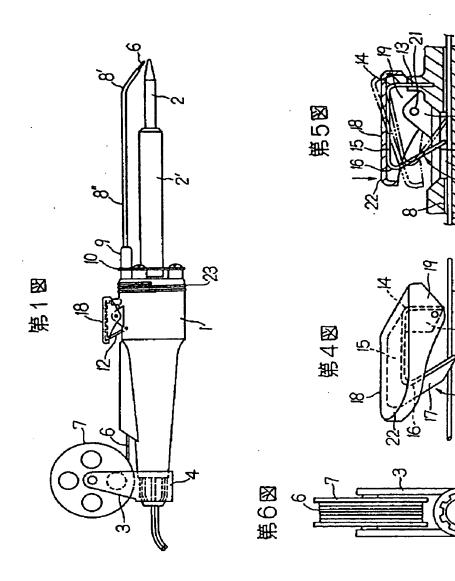
6・・・糸はんだ 8,8"・・・糸はんだ給送路

11. · · · 給送操作口 12 · · · 給送爪 13 · · · 基部

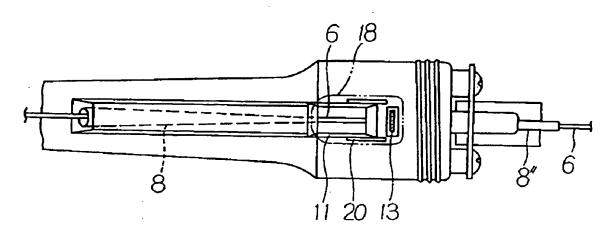
14···第1折曲部 15···押圧部

16 · · · 第 2 折 曲 部 17 · · · 爪 部 18 · · · 操 作 体

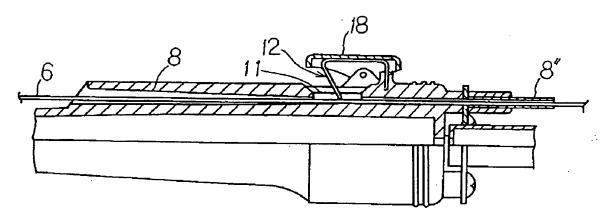
代理人 矢 吹 和 義



# 第2図



# 第3図



1090 代理人 矢 吹 和 義

**カ門3** 91179

Translation of Japanese Utility Model Laid-open No. 3-91179/1991

1. Title of Invention: SOLDER APPLICATOR

#### 2. Claim:

A solder applicator comprising:

a soldering iron body having a solder supplying passage extending to a front end thereof;

a supply-operation port disposed at the solder supplying passage;

a supplying nail, made of a springy plate, disposed in an upright posture at the front end portion of the soldering iron body;

wherein the supplying nail has a pushing portion extending toward the proximal end portion of the soldering iron body through a first bent portion, and a nail portion which faces toward the supply-operation port through a second bent portion and inclines toward the front end of the soldering iron, and

wherein an operation body is provided in a pushing portion of the supplying nail, such that the operation body is axially supported by the soldering iron body at a lower portion of the first bent portion of the supplying nail, and such that operation body is extended toward the proximal end portion from the second bent portion of the supplying nail.

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

efects in the images include but are not limited to the items checked:
black borders
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.